童

第2章 一人ひとりの 笑顔が輝くまちづくり

● 生涯学習の推進

◎生涯学習機会充実事業

207万円 (生涯学習課)

ふるさと創年大学などを開催し、学習機会の充実と 人材バンクなどの活用を図ります。

内訳: 毈207万円

○図書館管理運営事業

4,416万円 (生涯学習課)

図書館の管理委託や修繕に要する費用です。

内訳: 1884,416万円

◎学校支援地域本部事業

163万円 (生涯学習課)

地域人材を活用した学校支援を行い、学校教育の充実を図ります。

内訳: 愈163万円

○地域コミュニティ推進事業212万円 (生涯学習課)

人や地域のつながりを取り戻すため、地域コミュニティ活性化のためのプラン作成や取り組みに対し、各種支援を行います。

内訳: 毈212万円

○市民講座推進事業206万円 (各公民館)

矢板・泉・片岡の各公民館と農村環境改善センター

で市民講座を開設します。 内訳:

例206万円

○青少年健全育成活動推進事業 51万円 (各公民館)

小学生、中学生を対象に教室・研修会を開催し、団体生活を通してリーダーとして必要な知識や技術の習得をめざします。

内訳: @51万円

○地域づくり推進事業350万円 (各公民館)

自治公民館の活動支援と新生活運動の補助を行い、 地域づくりを支援します。(矢板·泉·片岡の各公民館)

内訳: 般350万円

○高齢者学級推進事業 32万円 (各公民館)

高齢者がより生きがいを感じて活動できるよう、活動場所の提供や、各種事業を支援します。(矢板・泉・片岡の各公民館で実施)

内訳: 殿32万円

◎家庭教育学級推進事業 40万円 (各公民館)

親子のふれあい活動や保護者同士のネットワークづくりを行い、安らぎや潤いのある家庭づくりをめざします。(矢板・泉・片岡の各公民館で実施)

内訳: 般40万円



16万円 (矢板公民館)

○生涯学習館管理運営事業

731万円 (生涯学習課)

生涯学習館としての機能を充実させ、市民のニーズに対応するとともに、生涯学習の拠点とします。 内訳:般635万円 徳96万円

② 学校教育の充実

○小・中学校一般管理事業1億1570万円 (教育総務課)

小・中学校の学校運営にかかわる経費と一般管理備品などの整備、泉小と矢板小のスクールバス運行費などです。

内訳: 国400万円 - 殿1億1159万円 - 他11万円

○矢板市立学校教職員配置事業8.105万円 (教育総務課)

小・中学校に非常勤教員を配置し、学習指導の効果 を高めます。また泉小学校に、市独自に教員を配置し、 30人学級を実現するとともに、小中一貫教育の充実を

図ります。 内訳: 般8.105万円

○小・中学校教育振興事業6,936万円 (教育総務課)

小・中学校での授業が、より円滑に実施できるように支援します。また、教育費の経済的負担の軽減を図るため、就学援助などを行います。

内訳: 国30万円 般6,906万円

○小・中学校保健安全事業2.269万円 (教育総務課)

児童生徒、教職員の健康の保持・増進を図るための 事業を行います。

○中学校施設耐震改修改築事業3億3770万円 (教育総務課)

中学校施設2棟の改築設計委託および改築工事などを行います。

◎小・中学校情報機器整備事業

2,540万円 (教育総務課)

市内の小・中学校に整備してある、パソコンなど情報機器のリース料です。

内訳: 劔2,540万円

○片岡中学校武道場整備事業3,900万円 (教育総務課)

片岡中学校武道場を新築するための設計委託を行い

内訳: 62,920万円 6980万円

◎適応指導教室管理事業

540万円 (教育総務課)

不登校児童生徒の支援施設(チャレンジハウス)の 管理運営費です。

内訳: 殿300万円 @240万円

③ 市民文化の振興

○文化財保護事業

237万円 (生涯学習課)

荒井家住宅や堀越遺跡など、国・県・市指定文化財の管理・活用・保護に必要な経費と、文化財保護関係団体の活動助成費用です。

内訳: 愈237万円

○矢板武記念館管理運営事業 267万円 (生涯)

367万円 (生涯学習課)

市指定文化財「矢板武旧宅」の管理・運営と、まちづくり講座「矢板武塾」を開設します。

内訳: ⑱332万円 ⑲30万円 ⑩ 5 万円

◎芸術文化振興事業

91万円 (生涯学習課)

矢板市文化協会の活動費補助と、芸術・文化活動で 全国大会などに出場する方への交付金です。

内訳: @91万円

◎郷土資料館管理運営事業

794万円 (生涯学習課)

旧上伊佐野小学校を活用し、郷土資料を展示・公開 します。(4月オープン)

※詳しくは下をご覧ください。

内訳: 188794万円

○市民の日推進事業 280万円 (総合政策

280万円 (総合政策課)

11月1日の「市民の日」を記念して11月3日に開催する「つつじの郷やいた ともなりまつり」に要する経費です。

内訳: 搬280万円

○ともなり文芸祭り開催事業 200万円 (生涯学習課)

ともなり文芸祭りの開催に要する経費です。短歌、 俳句、川柳、詩の四部門で開催しています。

内訳: 毈200万円

○文化会館運営事業1,368万円 (文化会館)

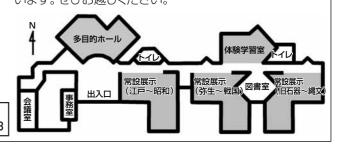
市民大学や演劇鑑賞(幼稚園児~中学生対象)などの催しを行います。

内訳: 18528万円 (1840万円)

大板市立郷土資料館 4870(大) 本 電影

4月7日(土)オープン 市の遺跡から発掘された土器や化石、川崎城跡から発掘された大甕、明治から昭和にかけて使われていた農具や生活道具などを常設展示します。また「多目的ホール」では、企画展や市民の皆さんの作品を展示、「体験学習室」では各種体験など広いスペースを活用してさまざまな催しを行

います。ぜひお越しください。



【ご利用案内】

入館料/無料

開館時間/10:00 ~16:00 **休館 日**/月曜日·年末年始

※月 曜日が祝日の場合は翌日が休館

駐車場/資料館北側 または校庭をご利用ください。 そのほか/入口や展示室内は車椅子でもご利用いただけます。

問い合わせ/市立郷土資料館

〒329-2501 矢板市上伊佐野761-2 ☆・「麻(43)0423

第

第

第

❷ 生涯スポーツ活動の推進

○生涯スポーツ推進事業 345万円 (生涯学習課)

スポーツ推進委員、社会体育推進員の資質向上とニュース ポーツ体験などの開催事業費です。

また、関東・全国大会に出場する本市関係の団体・個人の 選手に対し、スポーツ奨励のため交付金を交付します。

内訳: 殿345万円

250万円 (生涯学習課)

矢板たかはらマラソン大会の開催・運営費用です。 今年は2.586人(H24.3.11の申し込み者数)の参加があ りました。

内訳: 般250万円

○矢板たかはらマラソン大会開催事業

◎スポーツ教室等開催事業 127万円 (生涯学習課)

市民体育祭の開催費用です。夏季大会は11競技の球

技を、また秋季大会は陸上競技・レクリエーションを

地域スポーツの振興を図るため、各スポーツ教室等 の開催費用です。

財政内訳: 殿127万円

中心に開催します。

内訳: 般200万円

○市民体育祭開催事業

200万円

(生涯学習課)

○体育施設維持管理事業 7.306円 (牛涯学習課)

体育施設(市体育館など)の維持管理費用と施設修 繕工事費です。

内訳: 般6.777万円 使529万円



⑤ 青少年健全育成の推進

○青少年活動支援事業

93万円 (生涯学習課)

次世代人材づくり事業(国内研修)、青少年団体など の活動費補助です。活動支援やリーダー育成などを行 います。

内訳: 般93万円

◎成人式開催事業

88万円 (生涯学習課)

新成人主体の実行委員会を組織し、自ら企画・運営 する成人式を支援します。

内訳: 毈88万円

闹……… 市債 殿……—般財源 国...... 国 **.....** 県